

出雲テニス協会主催大会 新型コロナウイルス感染対策ガイドライン

2021.3.29

当日の朝の確認事項（以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事）

- ・体調不良（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
- ・同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
- ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は、当該在住者との濃厚接触がある場合
- ・緊急事態措置もしくは、まん延防止等重点措置の実施区域に在住の方

会場入りする際の手順

- ・受付の際、本部付近に密集することが無いようにしてください。
- ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること。
- ・検温とチェックシート記載後、除菌シートを受け取ってください。
（会場入りする関係者も同様に、チェックシートに記載してください。）
- ・記載後のチェックシートを持参いただくことで、受付時の混雑を緩和できます。
ご協力をお願いします。

会場内での厳守事項

- ・他の参加者、主催者スタッフ等との距離（できるだけ2mを目安に（最低1m））を確保すること。
- ・原則として無観客とするが、やむを得ず観戦する場合は、選手・スタッフと十分な距離を確保すること。
- ・マスクを着用すること。（コート外では必ず、マスクを着用すること。）
- ・試合前後は手洗い、アルコール等による手指消毒を行うこと。
- ・試合中に大きな声で会話、応援等をしないこと。
- ・更衣室は原則使用禁止。
使用する場合は換気と時間差を設け、使用前、使用後の除菌を徹底すること。
- ・熱中症対策をすること。
- ・タオルの共用はしないこと。
- ・飲食については、周囲の人となるべく距離をとって対面を避け、会話は控えめにすること。
- ・飲みきれなかったスポーツドリンク等を指定場所以外に捨てないこと。
- ・ゴミは必ず持ち帰ること。
- ・ロストボールは選手もしくは大会スタッフが対応すること。

コート内マナーについて

- ・事前に本部前のホワイトボードを確認し、自分が入るコート側で待機し、前の試合の選手がコートから退場してから、入場する。
入場したら自分が使用するスコアボード、ベンチの除菌を行う。
除菌終了後にマスクを外す。
- ・トスをする際も、離れて行うこと。
- ・握手、ハイタッチは禁止。 ラケットタッチもしくはお辞儀。
- ・隣から入ってきたボールは手で触れず、ラケットと足を使って返すこと。
- ・エンドチェンジは時計回りで行うこと。
- ・選手はプレー中に自分からの飛沫感染を最小限にする工夫をすること。
リストバンド着用を推奨する。
咳やくしゃみが出そうな時はリストバンドもしくはタオル、長袖や上着で口をおおうこと。
できるだけ手で顔を触らないようにタオル等を使用する。
- ・スコアボードは、自分のスコアのみ変える。
- ・スコアシートは使用しない。
試合終了時に両方でスコアを確認し、勝者が本部に口頭で報告する。
但し、団体戦やリーグ・リンク戦ではスコアシートを使用するケースもあり。
- ・毎試合ごとに試合球を本部に返却もしくは除菌する。

その他

- ・開会式および、注意事項の説明は行いません。
実施要項と本部のホワイトボードを良く確認してください。
- ・表彰式は行いません。 該当者に賞状と賞品をお渡しします。
- ・大会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、出雲テニス協会に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。

大会本部の対応

- ・本部窓口には、手指消毒剤を設置。
- ・発熱や軽度であっても咳・咽頭痛などの症状がある人は出場を認めない。
- ・大会スタッフには、マスクを着用させる。
- ・ボールを扱う場合は手袋を着用する。
- ・試合球が返却されたら、すぐに除菌する。
- ・マスク等の準備（大会主催者は、参加者がマスク、リストバンドを準備しているか確認する。）
- ・トイレを定期的に除菌。
- ・ゴミの廃棄、ベンチなど除菌をした際のごみは、ビニール袋に入れて密閉して縛る。

以上を厳守し、選手、スタッフが力を合わせて大会を安全に成功させましょう！